

# PSRベーシック・プログラム2020 「リベラルアーツと自分軸の確立」 参加者の声

経済人コー円卓会議日本委員会

CAUX  ROUND TABLE

## ◆ プログラム受講前と比較してのご自身の変化

- ▷ 仕事に対する意識や心持ちが変わった。
- ▷ 広い視野、高い視座を意識するようになった。
- ▷ 自己中心から他者への興味をもつようになり、また、影響を考えるようになった。
- ▷ 企業という箱を使って何を成し遂げたいのか？を自分事として考えるようになった。
- ▷ 周囲だけでなく、自分自身を客観的に見ようとする気持ちが備わった。
- ▷ 何でも興味をもって理解しようと思うようになった。
- ▷ 自分のことだけではなく、考える範囲を広げて物事を捉え始めた。その結果、他人からの指摘も以前より余裕をもって受け止めることができつつある。
- ▷ 勢いだけで突っ走らなくなった。

# ◆ プログラム受講前と比較してのご自身の変化

(続き)

- ▶ ひと呼吸おいて考えるようになった。
- ▶ リーダーシップスタイルが変わった。
- ▶ 多様性を受け入れ、理解しようとするようになった。
- ▶ 寛容的でありたいと意識するようになった。
- ▶ 自分の軸をつくることへの意識が高まった。
- ▶ プログラムで学んだこと、感じて思い立ったことを少しずつ実践している。少し世界が広がったように感じるし、自分の中での納得感や充足感も高まった。
- ▶ 自分に向き合い、反省しながら改善しようとする意識が高まった。  
(余白・ゆとりを持つこと、相手にも与えること、周囲への接し方)
- ▶ 物事の本質を迫及する姿勢が生まれてきたと思う。

## ◆ プログラムへの参加を通じ、ご自身にとって最も大きな学びとなった点（上位3つまで）

- ▷ 余白の大切さ（心の安定）
- ▷ 自分事化して物事を考えることの重要性
- ▷ 哲学、宗教等が物事の背景や本質を理解する手助けとなる、という気づき
- ▷ スペース、心の余裕をもつこと。そして、そのスペースは自分だけでなく、他者にも与えることがリーダーには必要になるということ。
- ▷ 様々な宗教、文化を背景とした人の想い、姿勢を受け入れることが、この先ますます必要になっていくこと。特に帝人はグローバル化が進んできたので。
- ▷ 日本の考えの基礎となる性善説と、欧米や中国での考えの基礎となる性悪説。規格や政策など、どうしてそういった話になっているか、が学びになった。

## ◆ プログラムへの参加を通じ、ご自身にとって最も大きな学びとなった点（上位3つまで） \*続き

- ▷ 「軸」について考える習慣がついた。自分の決断に反映させるようになった。
- ▷ 余白について意識すること。実際に部下のマネジメント等で活用している。
- ▷ 間のとり方（相手とのスペース）
- ▷ 多面的な物事の考え方（多様性）
- ▷ 多様性を許容していくのに必要な要素（余白）
- ▷ 寛容であるために必要（有効）なこと（徳）
- ▷ これまで、ビジネスと結びつけて考えたことがなかった哲学、宗教、美術が個人の思想や文化に及ぼしている影響を学ぶことができ、コミュニケーションの際の余裕ができた。

## ◆ プログラムへの参加を通じ、ご自身にとって最も大きな学びとなった点（上位3つまで） \*続き

- ▷ 自分の軸を考えるきっかけになったとともに、そのヒントになる考え方、学びのきっかけにもなった。
- ▷ 大切にしている価値観、自分軸の考察
- ▷ 哲学、宗教等を通じた多様性への意識高揚
- ▷ 余白の大切さ

## ◆ プログラムへの参加を通じ、もっとも印象に残っていること

- ▷ 最終回に現地で見学した枯山水庭園。心が落ち着き、自分を見つめ直すいい機会となった。折をみて、プライベートでも行ってみたいと感じた。
- ▷ 現在、多くの国で社会の基盤となっている資本主義が、キリスト教をベースにしていると考えられることと、キリスト教でない国にも資本主義が浸透したこと
- ▷ 「余白」について考えられるようになったこと。余白の大切さ。
- ▷ 現代アート(鑑賞/制作)
- ▷ 心の平穏を保つことの重要さ、難しさ
- ▷ 複数回にわたって議題になった「余白」。組織、コミュニケーション、ビジネスから自分の心まで、余白の意味を知ることができた。
- ▷ 石田さんの多種多様な経験談。軸を明快に言い切っておられたこと。

## ◆ プログラムの一番の魅力

- ▶ マインドセットの転換(担当者視点から経営者視点)のきっかけ、刺激
- ▶ 日々、気にも留めていなかったような当たり前のことや、興味も湧かなかったようなことを深掘りできる点、そして意義を見出せる点が魅力的だった。
- ▶ ディスカッションの時間など、他人の考え、物事の受け止め方など、学習以外からも得るものがあった。
- ▶ 最初は、哲学や宗教など理解が難しく、役に立っているのかわからなかったが、プログラムを通してすべてがつながっていくところ
- ▶ 新たな気づきのきっかけ作りになる
- ▶ 自分の考えに向き合う時間をこれだけ長く、しっかりとれることは普段ないため、良い機会になった。
- ▶ 普段、触れることがない(と思われる)領域の学びを通じて、ビジネスやリーダーシップに繋げていく構成力

## ◆ その他、ご感想など

- ▶ 石田さん、佐藤さんの経験談も含め、普段、自分が接していなかった世界に接し、多くの刺激や気づきを得ることができました。これを機に、人生のターニングポイントとなるよう今後に活かしたいと思います。ありがとうございました。
- ▶ こうした機会がなければ素通りしてしまう分野で、非常に貴重な経験ができた。日常に戻ってもこの経験が風化されないよう、感性を磨くことにも注力したい。
- ▶ 今後、世界でより強い力を持つであろうインドで、どのような思想が基礎になっているか、理解したいと感じた。
- ▶ 研修課題について、こんなに深く悩んだのは初めてでした。確実に0.5歩は前進/成長できました。あと0.5歩は結果をだしてから・・・

## ◆ その他、ご感想など \* 続き

- ▶ いろいろとプログラムを工夫してくださり、コロナの影響下でもよい学びの機会になりました。ありがとうございました。
- ▶ 自分にとって刺激の多い研修でした。うまくいかないかもしれませんが、是非、活かしたい。
- ▶ コロナ渦でプログラム日程の変更もあった中、運営、講義ありがとうございました。

# CAUX ROUND TABLE